

昭和100年記念



特別企画展

めくるめくるめく

紙芝居

— 館蔵印刷紙芝居コレクション —



入場
無料

会 期

2026年

7.18 [土] ▶ 9.6 [日]

会 場

昭和館 3階特別企画展会場

開館時間

10:00 ~ 17:30 (入館は17:00まで)

休 館 日

月曜日(7月20日(月・祝)は開館、7月21日(火)は休館)

後 援

千代田区 千代田区教育委員会



〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1
TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575

✕ @showakankudan





昭和100年記念

特別企画展

めくるめく紙芝居

— 館蔵印刷紙芝居コレクション —

ごあいさつ

街頭紙芝居が誕生したのは、昭和初頭と言われています。その後、教育や啓蒙活動を目的として印刷紙芝居が制作されるようになりました。大量生産が可能な印刷紙芝居は情報伝達手段の一つとして普及していき、戦前から戦後を通して、学校教育や宣伝活動に用いられました。

本企画展では、昭和館が所蔵する紙芝居コレクションを中心に、印刷紙芝居が担った役割やその変遷を紹介します。



展示構成

プロローグ：紙芝居の誕生

I. 印刷紙芝居の誕生と展開

II. 戦争と印刷紙芝居の活用

III. 印刷紙芝居の再出発

イベント情報

展示解説

担当者による展示解説を行います。

日時：7月26日(日)、8月23日(日)

14:30～(所要時間 約30分)

場所：3階特別企画展会場

ワークショップ 「フォトフレームをつくろう」

紙芝居舞台風のフォトフレームを作ります。

日時：8月1日(土)、8月29日(土)

13:30～15:30 随時受付

場所：3階会議室

紙芝居上演会 特別編

プロの紙芝居師たちが印刷紙芝居を上演します。

日時：8月22日(土)

①13:00～14:00

②14:30～15:30

場所：1階ニュースシアター

表面：「少年ダビデ」紙芝居刊行会、昭和8年(1933)7月

裏面：(左)紙芝居で農地改革の説明を聞く人たち 米国国立公文書館提供、昭和22年(1947)3月

(右)「父は九段の桜花」軍事保護院、昭和14年(1939)9月



昭和館

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1

7・6階には常設展示室(高校生以上有料)があります。

電車をご利用の場合

地下鉄九段下駅から徒歩1分
(東京メトロ東西線・半蔵門線、都営新宿線 出口4)
JR飯田橋駅から徒歩約10分

車をご利用の場合

首都高速西神田ランプから約1分(九段下交差点)
有料駐車場(30分200円・普通乗用車のみ)

お問い合わせ先：昭和館学芸部 Tel.03-3222-2577

